

取組事例 7

傘下の中小規模事業者の経営改善発達を支援するために

宮古島市伊良部商工会



団体概要

所在地 : 沖縄県宮古島市伊良部
会員数 : 169事業所
事業内容 : 地域の商工業の総合的改善発展を図り、中小規模事業者の経営改善発達を支援する事業
申請年度 : 令和5年度



活用の

背景と目的

沖縄県では、「うちなー健康経営宣言」事業を行っており、その一環として、**宮古島市伊良部商工会は令和5年度に「健康経営宣言」及び「健康経営推進団体」として宣言し県知事より認定されました。**伊良部地域の会員事業所を対象として健康経営を推進する活動を実施している。
・「うちなー健康経営宣言」を行っている会員事業所（13事業所）のほとんどが建設業の為、今後は様々な業種の事業所へ推進して為に本助成金を活用しながら取組を推進する計画である。

申請するまでの流れ

時期	実施したこと
令和5年度分申請	
令和5年9月	助成金の存在を知り、申請
令和5年12月	保健師による「人生100年時代の健康と仕事」研修を実施
令和6年1月	保健師による「集団減酒指導」を実施

会員に提供するサービスの内容

令和5年度実施内容

- **健康経営セミナー・集団減酒指導研修の実施**（リーフレット裏面の申請サービス⑦）

沖縄県・宮古島市・市医師会・（同）島の保険室と連携し、12月14日、1月11日に構成事業主・従業員延べ32名に対し実施。

- ・ **健康経営セミナー（12月11日 構成事業主10名に対し実施）**

伊良部地区の人口・肥満の割合や平均寿命、社会保障費の増大など数値が示され、長い期間働けるよう健康管理をしっかりしていきたいという声があった。

セミナーを受講し、自身の健康への意識を高め取組んでいこうと思った。血圧を下げるに加え、動脈硬化を改善させる食べ物や方法を教えてほしいとの声があった。

・ **集団飲酒指導研修の実施（1月11日 構成事業主・従業員22名に対し実施）**

推奨される飲酒量が示され自身の飲酒量が多いことが分った。減酒に取り組んでいこうという声があった。加えて、本会会員事業所で沖縄県内でも唯一の取組みを行っている事業所の事例についても共有され、自分事として考えることができた。研修を受講するだけでなく、出席者と意見交換ができ有意義であった。

（構成事業主研修の様子）

（構成事業主・会員事業所研修の様子）



次年度より、ノー残業や年休取得の推進等にて本会職員の健康管理に取り組むとともに、伊良部地区内の事業所の存続と雇用を守っていく為に、健康経営の個社支援に取り組む。

取組の成果

まずは、構成事業主が伊良部地区の健康状態について把握し意見交換した上で、会員事業所へのセミナー及びグループワークを行ったので、健康経営についての取組みを共有しやすい環境になったことが成果。

申請に当たり 苦労した点

必要書類は簡略化されており、また専門家として宮古島市の民間事業者と連携し計画を作成したので苦労は特に感じなかった。

これから申請 を検討してい る団体への アドバイス

助成率が9割に拡充されており、取組みに伴う申請者負担の軽減で申請しやすい状況になっております。計画についても行政や専門家と連携しながら作成が可能。建設業では審査の加点にも繋がるメリットもある為、当該助成金をキッカケに経営を考えることにも繋がります。

